



令和8年4月15日
国土交通省関東地方整備局
日光砂防事務所

令和8年度 日光砂防事務所事業概要について

～ 「いのち」と「くらし」・「なりわい」を守る砂防事業の推進 ～

令和8年度日光砂防事務所の事業概要をお知らせいたします。

利根川水系では、「令和の大改修」と銘打ち、令和元年東日本台風によって堤防天端から約1mまで水位が上がるなど既に顕在化している気候変動に対応すべく、河道対策と、既存ダムの有効活用や中止ダム予定地の活用、砂防施設の整備などの上流対策を強力に推進し、治水安全度の早期向上を目指します。

日光砂防事務所管内は、その大半が日光国立公園であり、また世界文化遺産である「日光の社寺」があることから、観光資源に恵まれた世界有数の観光地となっています。

その一方で、急峻な地形と日光火山群からなる脆弱な地質、山岳地帯の厳しい気象条件により荒廃が著しく、過去、度々大規模な土砂災害が発生し、大きな被害をもたらしてきました。

また、近年においては、気候変動等の影響により、災害が激甚化・頻発化していることから、国土強靱化施策の更なる加速化・深化を図る必要があります。

このため、日光砂防事務所では、土砂災害から「いのち」と「くらし」を守る砂防事業を着実に進めるとともに、人口減少下においても、地域社会を維持するため、地域を支える「産業」や生活の基盤となる「なりわい」を守る砂防事業を推進しております。

令和8年度の主要事業概要は、以下のとおりです。

1. 土砂災害から「いのち」と「くらし」を守る 大谷川流域施設改築他
2. 地域を支える「産業」や生活の基盤となる「なりわい」を守る 華厳上流砂防堰堤整備他

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 栃木県政記者クラブ 日光記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 日光砂防事務所

電話：0288-54-1191（代表）

メールアドレス：ktr-nikko@mlit.go.jp

副所長 廣井（ひろい）（内線：204）

工務課長 秋元（あきもと）（内線：311）

1. 事業費及び事業箇所

●事業費

令和8年度 予算概要

(単位：百万円)

令和8年度 事業箇所

	令和8年度関連		備考 (令和7年度関連)
当初予算	3,118	(対前年度比 1.00)	3,118
補正予算	745	(対前年度比 0.95)	788
計	3,863	(対前年度比 0.99)	3,906

堰堤工	10
床固工	2
山腹工	5
計	17

●事業箇所(17箇所)

位置図



凡例

- 鉄道
- 国道
- 主要地方道
- 流域界
- 著しく荒廃した地域

流域	事業箇所名	所在地	工種	流域	事業箇所名	所在地	工種	流域	事業箇所名	所在地	工種
大谷川	うまがえし山腹工	日光市細尾町	山腹工	鬼怒川	わかざき山腹工	日光市上栗山	山腹工	男鹿川	せりざわ 芹沢床固群	日光市芹沢	床固工
	いなりがわ山腹工	日光市日光	山腹工		のこどさわ 野門沢山腹工	日光市野門	山腹工		かもみより 上三依砂防堰堤群	日光市上三依	砂防堰堤工
	あらさわ 荒沢砂防堰堤群	日光市日光	砂防堰堤工		きぬがわ 鬼怒川流域施設改築	日光市川俣	砂防堰堤工		もちまるさわ 持丸沢第1砂防堰堤	日光市芹沢	砂防堰堤工
	けごんじょうりゅう 華巖上流砂防堰堤	日光市中宮祠	砂防堰堤工		のこどさわ 野門沢砂防堰堤	日光市野門	砂防堰堤工				
	ところの 所野地区砂防堰堤群	日光市所野	砂防堰堤工		たかどく 高德地区砂防堰堤群	日光市高德	砂防堰堤工				
	だいやがわ 大谷川流域施設改築	日光市日光	砂防堰堤工		ゆざわ 湯沢砂防堰堤群	日光市川俣	砂防堰堤工				
	だいやがわ 大谷川床固群	日光市所野	床固工		おくきぬ 奥鬼怒山腹工	日光市川俣	山腹工				

2. 事業概要

(1) 大谷川流域

大谷川の上流部は、火山地帯で急峻な地形や脆弱な地質で形成されており、多数の崩壊地が存在しています。大規模な崩壊地を抱える溪流において、土砂流出の抑制を図るため砂防堰堤や山腹工の整備を促進し、市街地や観光資源、重要交通網を保全します。

また、老朽化した砂防堰堤の改築等による補強・保全を実施し、砂防設備の機能維持を図ります。

大谷川の下流部においては、土砂災害から住民の生命及び財産を守るとともに、交通網寸断による孤立化防止や避難経路の確保のため、砂防堰堤の整備を進めます。

(2) 鬼怒川流域

鬼怒川の上流部は、大谷川と同様に多数の崩壊地が存在しています。山間部に集落が点在しており、災害時の交通網寸断による孤立化防止等のため、砂防堰堤や山腹工の整備を進めます。

また、老朽化した砂防堰堤の改築等による補強・保全を実施し、砂防設備の機能維持を図ります。

鬼怒川の下流部においては、土砂災害から住民の生命及び財産を守るとともに、交通網寸断による孤立化防止や避難経路の確保のため、砂防堰堤の整備を進めます。

(3) 男鹿川流域

男鹿川流域の各溪流には、平成27年9月関東・東北豪雨で流出した不安定土砂や流木が多く堆積しています。

山間部に集落が点在しており、災害時の交通網寸断による孤立化防止などのため、砂防堰堤等の整備を進めます。

大谷川流域施設改築

1. 概要

大谷川流域の砂防施設は大正時代から施工されており、老朽化した施設が多数存在する。また、砂防施設の構造基準の改定、深層崩壊に伴う判断基準の変遷など、不適合となる砂防施設も多数存在し、砂防施設の機能保全のため、改築等による補強・保全が必要とされる。改築等を実施することによって、砂防施設の機能維持が図られ、流域の国道119号線、120号線、121号線、日光市街地、世界遺産「日光の社寺」等を保全します。

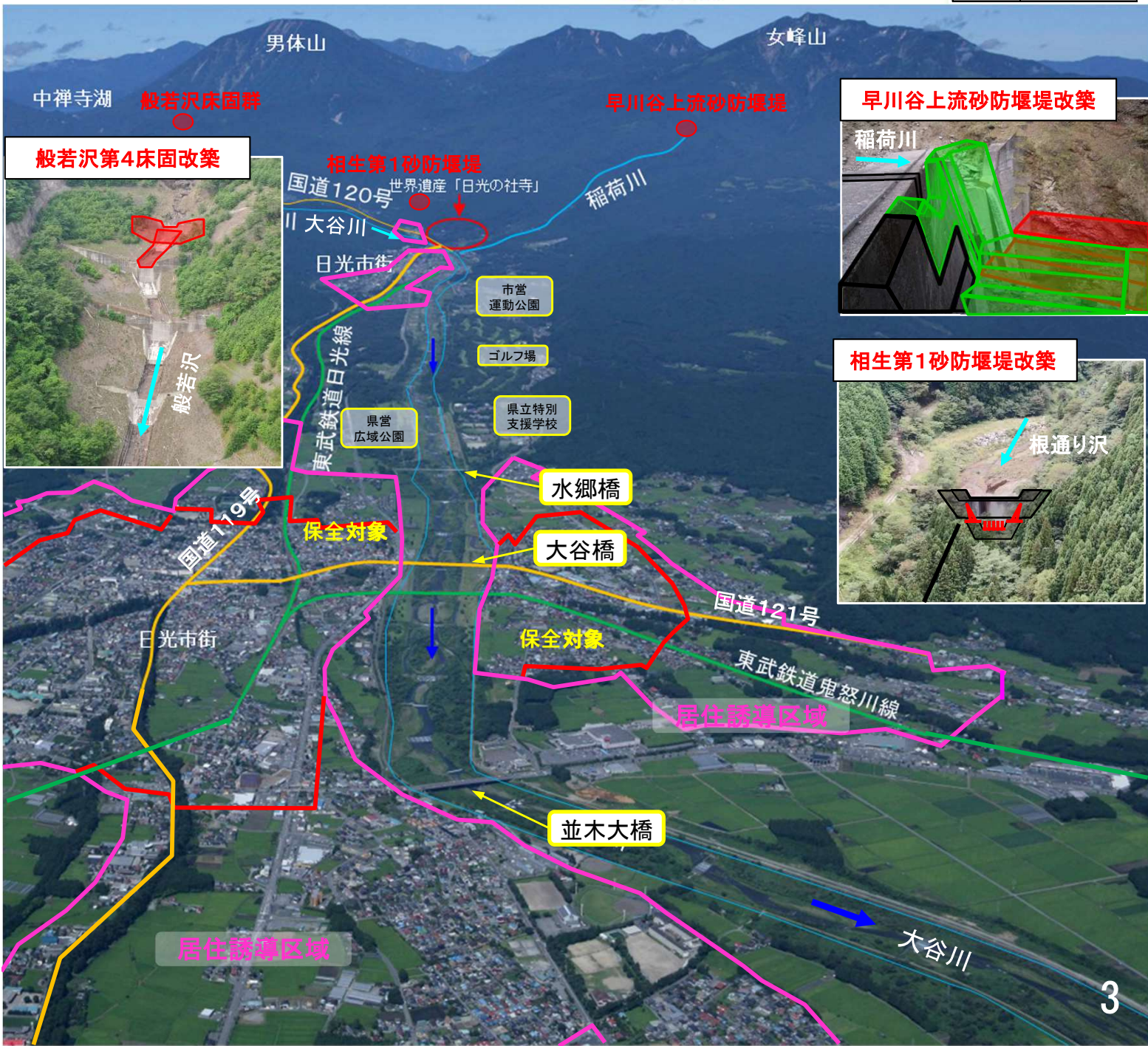
栃木県日光市日光

位置図



凡例	
	令和6年度以前
	令和7年度(当初)
	令和7年度(補正)
	令和8年度(当初)
	令和9年度以降

2. R8事業内容 砂防堰堤工等



華厳上流砂防堰堤

栃木県日光市中宮祠

1. 概要

大谷川上流域は荒廃が著しく、溪床には多く不安定土砂が堆積している。平成10年9月の台風5号では、直下流の発電施設において土砂災害が発生した。当該溪流に砂防堰堤を整備することにより、下流部にある日光市街地、重要交通網である国道120号線、世界遺産である「日光の社寺」等を土砂災害から保全します。

位置図



凡例	
	令和6年度以前
	令和7年度(当初)
	令和7年度(補正)
	令和8年度(当初)
	令和9年度以降

2. R8事業内容 砂防堰堤工

保全対象 日光の社寺(神橋)



大谷川



H10取水施設の被災状況



華厳上流砂防堰堤

大谷川

馬道発電所

保全対象 馬道発電所



華厳上流第1床固

華厳上流砂防堰堤

馬道発電所

大谷川

いろは坂

持丸沢第1砂防堰堤

栃木県日光市芹沢

1. 概要

芹沢流域は、土石流危険渓流が多数存在し土砂流出が激しい流域である。平成27年関東・東北豪雨の際には各支溪から土石流が発生し、負傷者2名、人家全半壊6戸、日光市道寸断等の被害が発生した。支溪からの流出土砂による芹沢渓床の上昇を抑制するための砂防堰堤を整備することにより、芹沢及び男鹿川沿川集落や市道芹沢線(芹沢唯一の生活道路)、国道121号線等を土砂災害から保全します。

位置図



2. R8事業内容 砂防堰堤工

